



関西医科大学 がんプロセミナー

2021年10月7日（木曜日）18:00～

主催：7大学連携個別化がん医療実践者養成プラン／関西医大附属病院がんセンター

場 所

学舎1階 加多乃 講堂

ZOOM配信あり（要申込）締切10月1日（金）

ZOOM参加の方は下記URL又はQRコードよりお申し込みください

<https://forms.gle/fkjfU3MEkdY4em9dA>

講 演



関本 剛 先生

関本クリニック 院長（平成13年 関西医科大学卒）



テーマ

「がんになった緩和ケア医が語る『残り2年』の生き方、考え方」
～median survival timeを迎えて思うこと～

講義内容

2019年10月にStageⅣの肺がんと診断され、現在抗がん治療を受けながら地域緩和ケア医としての業務を継続している演者が、がん患者となってから約2年で行ってきた終活（棺桶リスト）と、治療開始時に「生存期間中央値」と説明を受けた2年を迎えるにあたって見えてきた風景などに関して、本の出版や人生会議（アドバンス ケア プランニング）の話題に触れながら語ります。

司 会

佐竹 悠良 先生 関西医科大学附属病院 がんセンター 学長特命准教授

対 象

がんプロ院生・医師・学部生・薬剤師・看護師・行政関係の方
その他がん診療にご関心がある方

お問い合わせ

関西医科大学 がんプロ事務局

E-mail: ganpro@hirakata.kmu.ac.jp
TEL : 072-804-2611（内線：2213）